

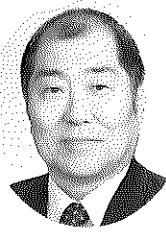
中津南高等学校同窓会報

はく白楊



編集・発行 大分県立中津南高等学校同窓会 事務局/中津市高畑2093番地 TEL (0979)22-0224 FAX (0979)23-4678 http://www.minamikou.net/ 印刷/高橋印刷所

ご挨拶



同窓会会長代行 小南 弘

本年も余日少なくなつてまいりました。

同窓の皆様におかれましては、ご活躍とご発展の一年かと拝察いたします。

この度、9月9日 第三回役員会において承認され、本校の同窓会長代行に就任いたしました高30回生の小南です。非常に立派な諸先輩方がいらつしやる中、会長代行の役を私がお

受けするのは大変恐縮するところでございますが、役員の方々の熱い推薦を受け決意いたしました次第です。皆様のご支援ご協力をいただきながら精一杯努めてまいりますのでよろしくお願いたします。

続いて、同窓会活動への私の思いをお話ししたいと思います。

私のモットーは「改革なくして活性化なし」です。今日までの同窓会の基礎

を創り、受け継いでこられた歴代の会長・役員の方々に感謝しつつ良いところは残し、変えるべきところは勇気をもって改革して、元気で活力があり、皆様が誇りに思える同窓会を目指していきたいと思ひます。具体的には、

- ・会員の増強および同窓会会員への働きかけによる同窓会会費の増強
 - ・増強した会費を利用して学校への支援の充実
 - ・各地の同窓会活動の活性化への積極的な協力とお互いの親睦を図る
 - ・学生を含めた若年層の同窓会活動への取り込み
- の4つを活動方針として上げたいと思ひます。

この活動を実行していくのは私だけでもなく、役員だけでもありません。全同窓会員が一丸となつて進めてこそ達成できるものであると思ひます。どうぞ皆さん、同窓会への一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。最後に申し上げますが、同窓生の皆様のご多幸、ご健勝、ご活躍をお祈りして会長代行就任のあいさついたします。

《役員名簿》

(令和元年11月末現在)

役職名	氏名	回生
名誉会長	長野耕作	高1
名誉会長	和田仁人	高14
会長(9月9日退任)	清源善二郎	高24
副会長	大倉喜代美	高29
副会長(9月9日会長代行就任)	小南弘	高30
副会長	橋本一浩	高31
副会長	酒井美保	高32
副会長	松尾邦洋	高33
副会長	苅北由美	高34
副会長	大下洋志	高35
副会長	黒永俊弘	高36
監事	窪田章八郎	高20
監事	松下太	高22
副会長(PTA会長)	細川唯	高39
副会長(校長)	林加代子	
事務局長(10月21日退任)	大島正一郎	高24
事務局長(10月21日就任)	奥村一義	高30

【事務局】

事務局	松野朋明	高38
事務局	盛永佳代	

2020年度 同窓会 主要行事予定

総会 とき 2020年 6月27日(土) ところ グランプラザ 中津ホテル

出席者 役員・理事

同窓のつどい とき 2020年 9月19日(土) ところ ヴィラルーチェ 幹事 高校38回生

年会費 一括納入御礼 10万円 瀬川昌邦様(高一回生)

ご挨拶



校長 林 加代子

山の木々も色づき、朝晩の冷え込みに秋の深まりを感じ季節になってまいりました。2年目になります校長の林と申します。

同窓会の皆様には平素より本校の教育に対してご理解ご支援をいただきありがとうございます。5月の「北九州同窓会」、この秋の「同窓のつどい」「関東同窓会」「関西同窓のつどい」に出席させていただきました。いづれの会とも多くの同窓の皆様が集い、盛大で活気のある素晴らしい会となり、同窓生の母校への愛着と絆の強さを改めて感じることができたように思います。また、「同窓のつどい」を機会に母校生徒のために、毎年、貴重なご寄付もいただいております。当番回生の方々に改めてお礼申し上げます。

さて、この3月の卒業生は東京大学、京都大学等難関大学も含めて、国公立大学、私立大学に多くの合格者を出し、一人一人の進路志望の実現という普通科進学校である本校にふさわしい成果を挙げております。このような進路実現を目指した平素の勉学はもとより、開扇祭(文化祭)・体育大会などの学校行事のほか、部活動をはじめとした各種大会等、様々な場面で南高生は真摯な取組や活躍を見せてきています。この秋の運動部の新入大会では弓道部団体男子が九州大会ベスト8、個人戦で水泳部、弓道部、空手道部が九州大会に出場を果たしました。また弓道部団体男子は県選手権で優勝し、12月の全国大会に出場します。文化部では、吹奏



楽部が小編成の部で県代表として九州大会に出場、かるた部が夏の全国かるた選手権大会でベスト8、美術部が全国総合文化祭に出品するなど、学習と部活動の両立に日々努力してきた成果を発揮してくれました。

最後に申し上げますが、同窓会の益々のご隆盛と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして挨拶いたします。

す。深い学びを実現する質の高い授業、地域をみつめ世界と繋がり高い志と意欲を育てるキャリア教育、世界標準のコミュニケーション力をつけるための英語力を進めています。本校生徒には、自分の育った郷土に誇りを持ち、郷土を愛し語ることができ、どこにいても地域のために自分のできることを考え行動することができると考えています。故郷中津、日本、そして世界で活躍する有為な人材としてふさわしい資質や能力を伸ばせるよう、本校教育の充実と発展に一層尽力していきたいと思ひます。

速報

南高15回生の前田晃伸氏がNHK会長に選任



NHKの経営委員会は9日、2020年1月に任期満了となる上田良一会長(70)の後任に、元みずほフィナンシャルグループ(FG)社長の前田晃伸氏(74)を選出した。前田氏はガバナンス(企業統治)強化や組織のスリム化が課題になっているNHKの経営改革を担う。

前田氏は1968年に東大法学部を卒業、富士銀行(当時)に入行。02年にみずほホールディングス社長に就任し、03年にグループ統括会社のみずほフィナンシャルグループ社長に就任した。前田氏は9日、「できるだけ早く実情を把握し、公共放送の使命にふさわしい仕事をしていきたい」とコメントを寄せた。

<日本経済新聞より抜粋>

令和元年度 「同窓のつどい」 咲かせ続けようそれぞれの花を ～令和の時代へ～

高校37回生実行委員長 川端 英宏

去る10月12日(土)ヴィラルーチェにて行われました令和元年度「同窓のつどい」の開催にあたりまして、この紙面をお借りしまして会員の皆様へ厚く御礼を申し上げます。

私たちは、昨年の「同窓のつどい」の終了後、36回生の先輩方より引き継ぎを受け、本格的に実行委員会を立ち上げ、月1回のペースで定例会を開いて準備を進めて参りました。



実行委員会を立ち上げる際、一番心配だったのがメンバーが集まるかどうかという事でした。私たちの学年は丙午(ひのえうま)の学年という事もあり、学年の在籍数も少なく、地域に住んでいる同級生も少ない状態でした。しかし、実行委員会を立ち上げたところ、遠くは筑紫野市からも同級生が駆け付けてくれて、毎回30人程度の規模で実行委員会を行うことができました。実行委員会を重ねるに連れて、方向性も決まり、テーマを「咲



かせ続けよう それぞれの花を

「令和の時代へ」に決定しました。本年度が令和元年という新しい時代の最初ということもあり、この新しい時代に再度自分を見つめ直し、もう一度自分というものを咲かせ続けようという想いからこのようなテーマとなりました。そしてテーマに沿ってアトラクション、記念品を決定しました。料理についても試食会を行いました。冊子には時代の移り変わりをイメージしていただくため、表紙に学校を訪れた際、目にした同窓の先輩が描いた昔の校舎の切り絵を、また、裏表紙に現在の校舎の写真を取り入れました。また、映像関係の仕事で活躍している同級生に依頼して、オープニングPVを作ろうということになりました。

当日は台風19号の影響で、関東方面の方の参加が急遽キャンセルになったりというハプニングもありましたが、それでも約400名の方々にご臨席を賜りました。

「同窓のつどい」の冒頭に、同級生の作成したオープニングPVが流され、



その後アトラクションへと移っていきま

した。アトラクションでは、同窓生の歌手の蘭華ステージから始まり、Yumico Susieさんのステージ、おおくろずのステージ、琉球國祭り太鼓と、音楽を通じた楽しい雰囲気プログラムが進められました。そして、楽しい余興も終わり来年度当番幹事の決意表明の後に、楽しい宴も終了しました。

お見送りの時、「今日は楽しくて良かったよ」と言っていたとき、その時はこれまでの苦労が報われた気がいたしました。

末尾になりましたが、この度物心両面でお世話になりました同窓会、事務局、並びに広告のご協賛をいただきました皆様へ、心より御礼申し上げます。



『望郷の桜』 中津市寺町 松巖寺に咲く紅白の枝垂れ桜への想い

2008年4月28日、中津南高を卒業された5回生～21回生の有志の方々を中心に、大いなる望郷の想いを持って中津市寺町の松巖寺に桜の植樹を行い、石碑を建立されました。

今回は「はくよう」の貴重な紙面をお借りして大先輩方の故郷や友人に対する思いを皆様にお伝えいたします。

(高6回生 柳川 陽史 様寄稿)

故郷を離れ、それぞれ他所で人生を全うする人が多い現世です。しかしながら私たちの青春の地、故郷に対する想いはいつの世も変わることはありません。

この心の風景は誰にも共通する心理であると確認します。

島崎藤村は著作の中で、

血つながるふるさと 心つながるふるさと 言葉つながるふるさとと表現しています。

ここに私たちは故郷在住者と他郷在住者が語り合い、こぞって何処であろうとも、故郷に対する変わらぬ思慕の情を表現すべく、植樹をいたしました。

移り変わる世の中で、この桜が時代の変化に染まらず50年、100年後にも春になれば、桜花より温かい心を感じ、人として、友情や家族への愛情を再確認し、豊かな人生を過ごすことを切に願う次第です。

桜の植樹に際して、その種類を『白枝垂れ桜』と『紅枝垂れ桜』としました。

桜の命名は、高1回生 河野太通老師にお願いしました。

老師は中津市寺町松巖寺で得度されたというご縁があり、桜の落ち着いた場所として松巖寺にご提供いただきました。

2本の桜は写真でお分かりのように『望郷の桜』石碑を中心に左右に分かれて植えられ、桜の周囲は八陣石8個、東西南北に4個の四天王石と左右に歌碑各1個(西行法師・薩摩守忠度)を設置。

「紅枝垂れ」の八陣は、太古風後の八陣、天・地・風・雲・龍・虎・鳥・蛇



を指し、「白枝垂れ」の八陣は、大江維時の八陣、魚鱗・鶴翼・長蛇・偃月・鋒光・方圓・衝軛・雁行です。

2本の桜が様々な災害から守護され、いつまでも咲き続けるようにとの願いを込めた布陣です。

また、夫々の桜の根元には文塚としての『夢』と『寂』の石塔が設置されています。

世間ではこのところ、政界・庶民の世界も不可解な事件の連続で、生者必滅の世の中にあつて、人間本来のあるべき姿がありません。嘆かわしい限りです。兄弟・友人・恋人・生涯独身など様々な人たちが、国籍・宗教・宗派によらず、故郷を愛し、人を愛し、自然を愛する人々が、今生・泉下に想い巡らす文塚です。

悩みや願いの文は供養の後、焼却し灰を塚に埋葬します。

更に平安中期以降上下に広く流行した、生きているうちから死後の往生菩提を祈る行の仏事、逆修もある。このため全国各地には塔婆、板碑が現存している。

『夢』と『寂』もこれに習い仏事を行い逆修塔ともする。

2本の桜を和気藹々と泉下から眺めるべく、横の墓地内にも散骨用の『夢』と『寂』を設置。

更に、ペットを愛する方々のために、ペット塚として『俱会一処』も設置しました。

自己の墓以外に別荘として分身を取め、春・夏・秋・冬を通じ、しがらみのない泉下で春の桜花の候には、盃を傾け、互いに楽しみませんか？

良寛和尚辞世の句

かたみとて なにのくすらむ はるは はな
なつ ほととぎす あきは もみじば

※望郷の桜は松巖寺の境内ではなく、お隣の合元寺の向かいの駐車場の奥に植樹されています。



ふるさとには遠きにありて思ふもの

南高同窓会 支部だより



令和元年10月26日(土) 千代田区神田錦町にある、「日本野球発祥の地」である学士会館で225名の同窓生が集い、第42回中津南高等学校関東同窓会が開催されました。

当日は、大分県立中津南高等学校校長林先生、大分県東京事務所所長工藤様、大分県立中津北高等学校関東同窓会会長山中様、大分県立中津南高等学校同窓会会長代行小南様、同会事務局局長奥村様に出席いただき同窓会も大いに盛り上がりました。



令和元年初の記念すべき第42回中津南高等学校関東同窓会を平成2年に卒業した我々42回生が幹事を務めました。第一部総会冒頭、火箱会長より、本年7月30日に急逝された前会長久恒三平様のご尽力に対しての哀悼の意を表し出席者全員で黙祷いたしました。その後、林校長先生に元氣な熱のある挨拶いただきました。

トークショーと題して、モントリオール五輪女子バレー金メダリストの吉田(旧姓・高柳)高25回生) 昌子様に当時の南高時代の社会人になってからのバレーの熱い練習風景や喜怒哀楽を当時のビデオや、スライド、実際の金メダルを見せていただき楽しく披露いただきました。



途中、25回生の当時バスケット部であった安田先輩も登場いただきさらにヒートアップ!

最後にサブレイズで、中津南高が春高バレー全国大会優勝したときのバレー部監督の大木正彦先生にビデオレターで登場いただき会場も歓喜しました。吉田さんは、急に背筋がピンと張った瞬間がありました。当時を思い出しながらだんだんと和やかな表情になったことが印象的でした。

実際の金メダルも持ちだしていたので、手にふれた皆様の表情がイキイキとしていました。来年2020年はいよいよ、2回目の東京オリンピック本番です!楽しみですね。

食事は、今年、からあげを2種類ご用意し、ご提供いたしました。一つは同窓生の高西さんが経営されている「からあげ聖林」様。もう一つは、からあげ協会主催のからあげグランプリで

4度金賞を取っている「からあげ鳥しん」様です。中津人のソウルフードからあげは、瞬間に完食とあい成りました。

今回は実行にあたり、実際は7月後半からのスロースタートとなり、後半が、42回のOne Teamとなって実施することができました。当初会計担当の同級生が異動となり、海外勤務になり、その後繋いでやってくれた同級生、関東といっても、片道1時間以上かけて集まって手伝ってくれたりといろんな忙しい中、やりくりしてそれなりに盛況を達成できたのではないかと思っております。

半数以上は約30年ぶりの再会で、親睦会では大いに盛り上がりました。来年は43回生へ感じのバトンをしっかり渡し、大分県立中津南高等学校同窓会が益々発展するようフォローして参りたいと思います。

中津南高オフィシャルFacebookも今年から立上りますのでぜひ、「いいね」してファンになっていただければ幸いです。

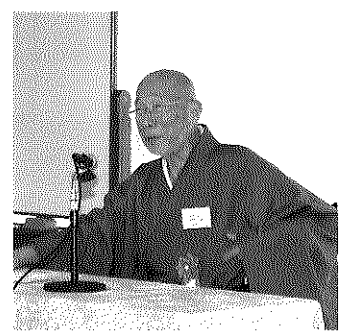
https://www.facebook.com/nakatsuninami/nakatsuninami/ (担当幹事 高42回生)



去る11月10日(日曜日) 令和元年度「関西同窓のつどい」を梅田の「ガーデンシティクラブ大阪」にて開催いたしました。

ご来賓として中津から小南同窓会長代行(30回生)、小林校長先生、奥村新事務局長(30回生) 関東同窓会から安田副会長、青木顧問、大分県事務所から田中次長にお越しいただき、集まった32名の同窓生とともに楽しいひと時を過ごしました。

同窓会開始に先立ち、同窓生による講演会として臨済宗河野太通老師(高校1回生)に講師をお願いし「母校の思い出、四方山話」というテーマで高校時代からの人との出会い、多岐な経験に基づき世の中の動き



に左右されない生き方を悟ったと話され、後輩もしっかりとした生き方をしてほしいとまとめられました。

続いて総会に入り、記念写真撮影の後、総会は若丸支部長の挨拶から始まり、来賓として小南会長代行、林校長の祝辞を賜りました。

続いて板山関西名誉支部長の乾杯の発声により懇親会がスタート。

差し入れのプレミア焼酎とともに、料理に舌鼓を打ち、和やかな時間が過ぎていきます。イベントは恒例の大分の名産



第六回中津南高等学校北九州同窓会総会が、JR九州ステーションホテル小倉で令和元年6月8日に開催されました。37名の同窓生が参加しました。

司会者、梅木悟一氏(高17回生)の開会宣言及び木下敏行氏の落語「居酒屋」の紹介がありました。当会名人「福福亭笑与」師匠の落語で会場は笑いに包まれました。終了後、総会へと世話人役員の紹介があり、内尾善英氏(高20回生)が代表世話人として挨拶及び平成30年決算報告を行いました。



を景品としたビンゴゲームを盛大に実施。関西の銘品、スパークリング清酒など多くの差し入れを頂き、蛤汁粉、椎茸、柚子胡椒、きのこカレー、などの景品が参加者に配られました。

あつという間に楽しい時間も過ぎ、全員で校歌を合唱し、

【大阪締め】にて中締めとなり来年の再会を誓っていただきました。

関西同窓会は今後も継続していくための施策が求められています。

本部・学校・関東同窓会等との連携、協力により学年毎の横の絆、そして年次を超えた縦の絆づくりを進めて更なる発展を目指しますのようしくお願います。

なお、「令和2年度関西同窓のつどい」は次の日程で開催いたします。

令和2年11月15日(日) 11時30分~14時30分 ガーデンシティクラブ大阪 (大阪市北区梅田2-15-25ハービスOSAKA 6階) 万障お繰り合わせの上、大阪梅田までお越しください。岩丸会長以下事務局一同心よりおもてなしいたします。 松吉 和美(高24回生)



追伸、世話人会役員の募集を行っています。北九州地区に居住する高25回生から高35回生の方の参加をお待ちしております。

なお「第6回北九州同窓会」は次の日程で開催予定です。 令和2年6月6日(土) ステーションホテル小倉 事務局世話人

岩崎 誠(高19回生)



乾杯の音頭を取り会場は宴会モードと変わりました。飲食の後、モンゴルの楽器「馬頭琴」の演奏が始まりました。華やかな女性の民族衣装と奏でる音色が感動的でした。また、恒例の抽選会では、木下氏司会の口上で、会場は大いに盛り上がりました。校歌斉唱後、万歳三唱を谷村晃輝氏(高65回生)が行いました。司会者の閉会宣言により各自会場を後にしました。

開けよ扇 咲けよ花 開扇祭

主な進学実績



学校等	合格者数
東北大	1(1)
筑波大	1
埼玉大	1(1)
東京大	1
富山大	1
静岡大	2
愛知教育大	1
滋賀大	1
京都大	1
大阪大	1(1)
大阪教育大	1
神戸大	1
奈良教育大	1
島根大	1
広島大	6(1)
山口大	8
愛媛大	1
高知大	1
九州大	9(1)
九州工大	6
佐賀大	5
長崎大	6(1)
熊本大	8
大分大	16
宮崎大	4
鹿児島大	4
琉球大	1
合計	90(6)

学校等	合格者数
愛知県立大	1
公立鳥取環境大	1
島根県立大	1
岡山県立大	1
福山市立大	1
尾道市立大	1
山口県立大	1
山口東京理科大	1
下関市立大	6
高知工科大	1
北九州市立大	9
福岡女子大	1
福岡県立大	1
長崎県立大	2
大分看護科学大	1
宮崎公立大	2
名桜大	3
その他公立大	9
合計	45(1)

学校等	合格者数
早稲田大	3
慶應義塾大	2
明治大	1
青山学院大	1
立教大	2(1)
中央大	1
東京理科大	2(2)
日本大	1
東海大	1
龍谷大	1
同志社大	4(2)
立命館大	13(3)
関西学院大	3
関西外語大	4
近畿大	8(6)
久留米大	8
福岡大	37
中村学園大	3
西南学院大	6
別府大	1
その他私大	92(9)
合計	194(23)

**東京大学 1 名、
京都大学 1 名、
九州大学 9 名、
難関大学・学部 17 名 合格**

※ () は既卒者で内数です。

平成31年度入試合格者総数

国立大 133 名 私立大 199 名

文武両道 南高生かく戦えり!!!

主な部活動実績

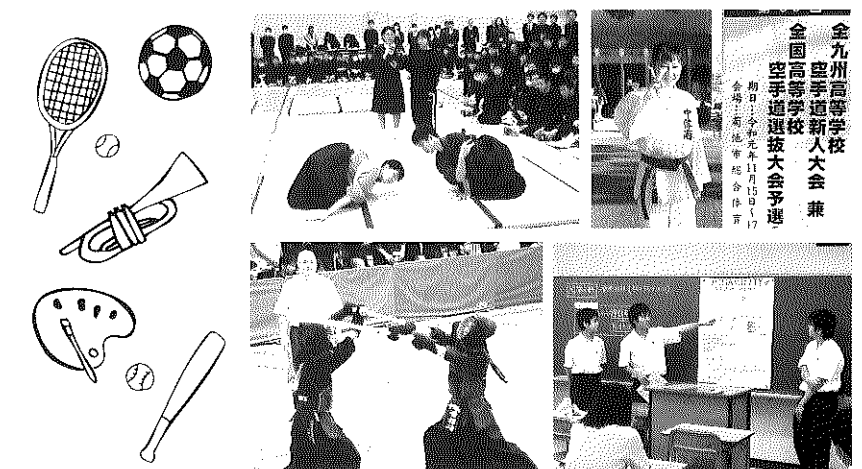
令和元年度 部活動の主な結果(県高校総体、新人戦、その他)

【運動部】

部活動名	大会名・種目名等	成績
陸上競技	大分県高校総体 男子400m 男子砲丸投げ	準決勝進出 決勝進出
水 泳	大分県高校総体	女子100m平泳ぎ 優勝【九州大会出場】
		女子200m平泳ぎ 優勝【九州大会出場】
		女子200m背泳ぎ 優勝【九州大会出場】
		女子400m個人ドレ 優勝【九州大会出場】
		女子50m自由形 第2位【九州大会出場】
		男子50m自由形 第2位【九州大会出場】
		女子4×100mドレ 第2位【九州大会出場】
		女子4×100mドレ 第2位【九州大会出場】
		女子4×200mドレ 第2位【九州大会出場】
		女子100m自由形 第3位【九州大会出場】
		男子100m自由形 第3位【九州大会出場】
		男子100m背泳ぎ 第5位【九州大会出場】
		男子200m背泳ぎ 第6位【九州大会出場】
		女子400m個人ドレ 優勝【九州大会出場】
女子200m背泳ぎ 優勝【九州大会出場】		
女子200m個人ドレ 第2位【九州大会出場】		
女子50m平泳ぎ 第4位【九州大会出場】		
女子100m平泳ぎ 第4位【九州大会出場】		
女子200m平泳ぎ 第4位【九州大会出場】		
女子200m背泳ぎ 第6位		
テニス	全九州高校新人大会 男子団体 大分県高校総体 女子団体3ボール制	ベスト8 第3位
サッカー	OFA U-16カレッジ	ベスト8
弓 道	大分県高校総体 女子団体	決勝 第6位
	大分県高校新人大会 男子団体	第4位
	九州高等学校新人大会 男子個人	第4位
空 手	九州高等学校新人大会 男子団体	ベスト8
	第32回大分県高校弓道大会 男子個人	第5位
	優勝【全国大会出場】	
空 手	大分県高校新人大会 女子個人 組手	第3位【九州大会出場】
女子バスケット	第72回全国高等学校選手権大会大分県予選	ベスト8
野 球	第144回九州高校野球県予選大会	ベスト16
	第135回大分県高校選手権	ベスト16
	第101回全国高校野球県予選大会	ベスト16
	第145回九州高校野球県予選大会	ベスト16

【文化部】

部活動名	大会名	成績
か る た	第2回全九州高等学校総合文化祭鹿児島大会 小倉百人一首かるた部門	優勝
	第14回全国高校生かるたグランプリ 団体	6位
	第41回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権 団体 個人	ベスト8 D級21組優勝 ベスト8
科 学	第43回全国高等学校総合文化祭 団体	
	令和元年度 大分県高等学校科学クラブ研究発表大会 ポスター発表部門 物理部門	優良賞 優秀賞 優良賞
吹 奏 楽	第9回「科学の甲子園」	
	第56回大分県吹奏楽コンクール 第15回南九州小編成吹奏楽コンテスト	金賞【九州大会出場】 銀賞
美 術 文 芸	大分県高校文化連盟美術・工芸中央展	優秀【全九州総文出場】
	第16回文芸部誌コンクール 小説部門 詩部門 俳句部門 短歌部門	優秀 優秀 優秀 優良



金 州 高 等 学 校
空 手 道 選 抜 大 会 兼
全 国 高 等 学 校
空 手 道 選 抜 大 会 予 選
期 日 今 年 元 年 11 月 15 日 17
金 州 高 等 学 校 合 体 研 究 所